

令和4年度 チームマネジメント研修

「専門家チームに良き影響を与えるチームマネージャーへの第一歩」

実施要項

1. 目的と概要

大学という高等教育研究機関において研究・教育支援に携わる人材は、それぞれが高い専門技術を持ち、主体的に大学の研究・教育活動を支えています。また、研究・教育の推進が大きな目的である大学においては、利潤追求を目的とする民間企業とは大きく異なるチームマネジメントが求められます。

本研修の内容を検討していく過程において、先端研究や高等教育の推進が目的であり多様性豊かな大学と、利潤追求という共通目的を持つ民間企業とでは、チームマネジメントの基本コンセプト自体が大きく異なっていることが分かってきました。

そこで、大学の業務や目的に合った内容にするだけでなく、技術系職員にはこの種の研修機会がこれまで乏しかったことを考慮し、「専門家チームや技術部門をメンバーに良き影響を与え、また、チームとしての良いパフォーマンスを引き出せるチームマネージャーになるには」をコンセプトとして、コアファシリティ推進室が中心なり議論を重ね、本研修を組み立てました。

本研修では、主体性と専門性が非常に高い研究・教育支援人材からなる専門家チーム・技術支援部門を纏めるチームマネージャーを対象に、「専門家チームに良き影響を与えるチームマネージャーとして成長する」の目的のもと、必要な基礎的な概念や取組方法を学んでいきます。

チームマネージャーの方だけではなく、次のチームマネージャー候補者の方々のご参加をお待ちしております。

2. 対象者

研究・教育支援業務を実施するチームや部門のマネジメントを担当若しくは今後担当する予定の本学の技術職員、URA、教員、研究員等（特任を含む。）

技術補佐員、事務職員、事務補佐員は対象となりません。

3. 参加人員

20名程度（定員を大幅に超える応募があった場合には、人数調整させていただきます。）

4. 期間等

令和5年3月16日（木） 10:00～17:00

5. 場 所

豊中キャンパス 文理融合型研究棟 7階 共通講義室3

6. 日 程

別紙のとおり

7. 費用等

研修費は無料です。ただし、旅費等については参加者の所属する部局等でご負担頂きます。

8. 研修内容

本学において研究・教育支援業務を実施するチームや部門のマネージメントを担当する、あるいは今後担当する予定の方に合わせ研修内容です。詳細は別紙を参照ください。

講師：株式会社ヒューマンラボ 瓜生 稔 先生

- ・マネージャーの責務（責任と役割）とは（グループ討論）
- ・チームマネージメント（組織経営）のモデル
- ・リーダーシップとは
- ・より良い関係をつくるために
- ・チームメンバー育成対話（共感対話）の進め方
- ・チームメンバーとともに学び成長する

9. 主 催

コアファシリティ推進室 (<https://top.opf.osaka-u.ac.jp>)

10. 備 考

- (1) 研修終了後、研修内容についてのアンケートを実施しますので、回答にご協力願います。
- (2) 令和5年度以降に本研修の実施や、発展編の実施も検討しています。
- (3) 本取組は、本学が採択された文部科学省先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）（事業期間：令和3～7年度）の一環として行っています。

詳細は <https://top.opf.osaka-u.ac.jp> をご覧ください。